

◎岡田和典産業部長

おはようございます。

事業継続力強化計画（B C P）のその後の進展についてお答えをいたします。

初めに、B C Pの策定に関し、その後の対応策と現状、今後の取組についてであります。

議員御指摘のとおり、このたびの新型コロナウイルス感染症拡大により、自然災害のみならず感染症対策にも対応したB C Pの策定は大変重要であると理解いたしております。

これまででも、白山商工会議所や各商工会に御協力をいただき、事業者に対しB C P策定の必要性について周知を図ってきたところでありますが、特に小規模事業者の皆さんには日々の業務を優先され、災害時の備えにまで手が回らないという状況も往々にしてありましたことから、今後ともより一層のB C P策定の必要性を訴え、普及啓発にしっかりと努めてまいります。

次に、B C P認定事業者数についてでございます。

令和3年1月末時点で石川県内では189社がB C Pの認定を受けておられ、そのうち白山市の事業者は23社であります。

業種の内訳としましては、製造業が15社、それから建設業が4社、卸売業、サービス業、小売業、飲食業が各1社でございます。

また、23社のうち小規模事業者は8社であり、内訳としましては製造業者が4社、建設業者が3社、サービス業者が1社でございます。

以上でございます。